

令和 5 (2023) 年度県国保ヘルスアップ支援事業 (案)

令和 5 (2023) 年 2 月 27 日
栃木県保健福祉部国保医療課

市町ごとの健康課題や保健事業の実施状況を把握するとともに、市町における保健事業の健全な運営に必要な助言・支援を行うなど、保険者としての役割を積極的に果たすために国民健康保険の保健事業を実施する。

A 市町村が実施する保健事業の更なる推進に資する基盤整備

【課題】

- ・特定健診受診率の向上・格差解消
- ・地域の保健・医療・介護の連携強化
- ・特定保健指導実施率の向上・格差解消
- ・医療機関等と連携した特定健診受診勧奨
- ・高齢者の低栄養改善と生活習慣病重症化予防に係る保健指導の実施
- ・通いの場等と連携した保健事業の実施

・保健事業アドバイザー派遣事業費	31,181 千円	・分析評価研修事業	517 千円
・多職種連携推進事業	1,838 千円		

〔R5 新規事業〕

- ・特定健診普及啓発事業 2,860 千円
⇒医療機関・調剤薬局における、医療機関受診中の国保被保険者への普及啓発
- ・住民主体の高齢者の健康づくり支援事業 1,920 千円
⇒地域の住民リーダーと連携したフレイル対策の資材作成や高齢者の地域活動への参加促進
- ・高齢者の健康づくり個別支援事業 4,884 千円
⇒個別性の高い高齢者の健康管理対応への知識・技術の向上を目的とした研修会、指導者向け教材の作成

B 市町村の現状把握・分析

【課題】優先すべき健康課題の把握、課題に応じた保健事業の企画立案と実施

KDB データ分析事業	8,903 千円
-------------	----------

C 都道府県が実施する保健事業

【課題】

- ・急性心筋梗塞、脳内出血・脳梗塞の危険因子である、収縮期血圧有所見者の減少
- ・歯科健診・歯周疾患検診受診率の向上
- ・オーラルフレイル予防のための効果的な取り組みの推進
- ・食塩摂取量の減少
- ・日常生活における歩数の増加

・専門職の人材育成・資質向上事業	4,472 千円	・各種広報媒体を活用した普及啓発	10,224 千円
・フレイル予防啓発事業	9,020 千円	・とちまる健康づくりポイントキャンペーン事業	1,256 千円

〔R5 新規事業〕

- ・オーラルフレイル予防研修会 564 千円
⇒オーラルフレイル予防の効果的な取組推進のための歯科医師、歯科衛生士等対象の研修会
- ・歯と全身の健康に関する研修会 1,714 千円
⇒歯周疾患と全身の健康の知識の普及と健診受診率向上のための国保被保険者対象の研修会

D 人材の確保・育成事業

【課題】

- ・血糖有所見者の標準化該当比の減少
- ・糖尿病性腎症起因の透析患者の減少
- ・かかりつけ医と連携した糖尿病重症化予防に取り組む保険者数の増加
- ・特定健診受診率の向上・格差解消
- ・特定保健指導実施率の向上・格差解消

・糖尿病専門家派遣事業	600 千円	・糖尿病療養指導カード研修	10,000 千円
・管理栄養士向け糖尿病、CKD 研修事業	328 千円		

〔R5 新規事業〕

- ・特定健診・特定保健指導推進事業 803 千円
⇒特定健診・特定保健指導従事者の資質及び技術の向上のための研修会

E データ活用により予防・健康づくりの質の向上を図る事業

【課題】糖尿病性腎症起因の透析患者の減少

〔R5 新規事業〕

- ・糖尿病重症化傾向分析事業 52,140 千円
⇒市町国保等保険者の健診・レセプトデータ等の分析により糖尿病重症化傾向等の把握

F モデル事業 (先進的な保健事業)

【課題】・歯周疾患検診受診率の向上

・循環器病再発者の減少

〔R5 新規事業〕

- ・高血圧重症化予防事業 19,339 千円
⇒市町の高血圧重症化予防未治療者勧奨対策の支援、保健指導技術向上の講習会の実施
- ・歯周疾患検診受診勧奨モデル事業 5,516 千円
⇒モデル市町における歯周疾患検診の現状把握、課題の整理、効果的な勧奨媒体 (健診通知) の作成、送付

令和4年度 都道府県 国保ヘルスアップ支援事業

【交付対象】

- 市町村とともに国保の共同保険者である都道府県が、区域内の市町村ごとの健康課題や保健事業の実施状況を把握するとともに、市町村における保健事業の健全な運営に必要な助言及び支援を行うなど、共同保険者としての役割を積極的に果たすために実施する国民健康保険の保健事業

【交付要件】

- 実施計画の策定段階から、第三者(有識者会議、国保連合会の保健事業支援・評価委員会等)の支援・評価を活用すること。
- 市町村が実施する事業との連携・機能分化を図り、管内市町村全域の事業が効率的・効果的に実施するために必要な取組と認められる事業であること。
- 事業ごとの評価指標(ストラクチャー指標、プロセス指標、アウトプット指標、アウトカム指標)・評価方法の設定 等

(事業分類及び事業例)

A. 市町村が実施する保健事業の更なる推進に資する基盤整備

- ・ 都道府県レベルの連携体制構築
- ・ 保健事業に関わる都道府県及び市町村職員を対象とした人材育成
- ・ ヘルスアップ支援事業及びヘルスアップ事業の計画立案能力の向上及び先進、優良事例の横展開を図る取組

B. 市町村の現状把握・分析

- ・ KDB等のデータベースを活用した現状把握、事業対象者の抽出、保健事業の効果分析や課題整理を行う事業

C. 都道府県が実施する保健事業

- ・ 都道府県が市町村と共同または支援により行う保健事業
- ・ 保健所と連携して実施する保健事業

D. 人材の確保・育成事業

- ・ かかりつけ医、薬剤師、看護師等の有資格者等に対する特定健診や特定保健指導等の国民健康保険の保健事業に関する研修
- ・ 医療機関や福祉施設に勤務する糖尿病療養指導士や認定・専門看護師、管理栄養士、リハビリ専門職等を活用した保健事業

E. データ活用により予防・健康づくりの質の向上を図る事業

- ・ 医療・健康情報データベースの構築
- ・ データヘルス計画の標準化に向けた現状把握・分析
- ・ 予防・健康づくりに資するシステムの構築

F. モデル事業(先進的な保健事業)

- ・ 地域の企業や大学、関係団体等と都道府県単位の現状や健康課題を共有し協力し実施する先進的な予防・健康づくり事業
- ・ 無関心層を対象にして取り組む先進的な保健事業

- ※1 国民健康保険特別会計事業勘定(款)保健事業に相当する科目により実施する事業に充当
- ※2 市町村が実施する保健事業との役割を調整するよう留意
- ※3 委託可

【基準額】(補助率10/10)

被保険者数	25万人未満	25~50万人未満	50~75万人未満	75~100万人未満	100万人以上
基準額	150,000千円	175,000千円	200,000千円	200,000千円	200,000千円